

のり漁場栄養塩情報(第10報)

宮城県のり養殖安定化対策本部

栄養塩分析の結果(のり研幹事等提供サンプル)をお知らせします。

漁場名	採取月日	水温(°C)	三態窒素 ($\mu\text{g-at}/\ell$)	リン酸態リン ($\mu\text{g-at}/\ell$)	備考
生草	12月30日	11.0	2.1	0.2	色調記載無し
矢本沖	12月28日	10.5	6.7	0.7	優A
月浜東	12月23日	11.8	3.0	0.4	優B
月浜東	12月30日	—	2.6	0.3	優B
月浜東	1月9日	10.9	2.0	0.2	優B
月浜西	12月8日	12.6	2.3	0.3	色調記載無し
月浜西	12月23日	11.4	2.8	0.3	優B
月浜西	12月30日	—	3.1	0.4	優B
月浜西	1月9日	10.1	2.1	0.2	優B

- * 栄養塩分析用の海水はサンプルチューブの8分目を目処に入れて凍結して下さい。チューブいっぱい海水を入れて凍結するとチューブが破損し、分析できなくなります。
- * サンプルチューブは新しいものを使用して下さい。チューブの内側が汚れていると、栄養塩濃度の値を正しく測定できません。

栄養塩濃度の基準

- ・三態窒素: $5\mu\text{g-at}/\ell$ 以上で色調維持され、 $3\mu\text{g-at}/\ell$ 未満で色落ち傾向。
- ・リン酸態リン: $0.23\sim 0.45\mu\text{g-at}/\ell$ が、のり養殖に最低限必要な濃度(水産用水基準)

・本情報は、漁場環境の把握だけでなく、データを蓄積することにより、気象・海況と栄養塩濃度の増減、のりの品質等の関係を解析するためにも必要となる重要なものです。

のり研幹事情報及び栄養塩サンプルの積極的な提供をお願いいたします。

・次回の発行は1月17日(水)に予定しています。サンプル海水は前日の1月16日(火)までに水産技術総合センターに届くよう、お願いいたします。

・本情報は、水産技術総合センターのホームページでもご覧になれます。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>

調査機関及び問い合わせ先 TEL

水産技術総合センター:0225-24-0130

仙台地方振興事務所水産漁港部:022-365-0192

宮城県漁協(七ヶ浜町水産振興センター)022-357-2543